

STUDY ABOARD GUIDE BOOK 2023



Let's Go!

海外留学
プログラム
ガイドブック
2023



センパイの声を聞いてみよう

1

派遣留学（語学） リーズ大学 イギリス

The University of Leeds in UK

中尾 祐輝

グローバル・コミュニケーション学部

留学期間

2022年10月～
2023年3月

■ 留学を決めたきっかけ

2021年にグローバル・コミュニケーション学部に組み込まれていたセメスター留学が新型コロナウイルスの影響でオンライン留学という形になり、留学する夢が叶わないまま卒業するところだったのですが、今回この派遣留学で参加する学生を募集していると知り、直ぐに願書を提出しました。留学では自身の英語の自信を得、将来的に社会の一員としてどう自分が貢献できるかを明確にするという目標を基に留学をする事を決断しました。

■ 留学によって得られた成果

（語学力、考え方、培われた能力）

今回の留学では、パブリックスピーキングの自信を付けることができました。良くも悪くもある“周りの人にどう見られようがどうでもいい”というイギリス人の国民性から、コミュニケーションや他人へのアプローチの仕方など自分の自己表現の仕方を多く学べました。僕は内向的なのですが、それでも多言語で多く会話する機会を得られ、内向的なコミュニケーションスタイルでも十分、社会で自分に合った役割を見つけ、それを果たすことができると思いました。

■ 同じ大学へ留学する後輩へのアドバイス

（留学先大学、授業や勉強に関すること、生活全般等について）

僕が在籍したのはGeneral English Courseで語学留学だったのですが、他国からの多くの留学生と話をし、殆どが学部留学をして専門科目を学んでいる事に気が付きました。その中でも多くが英語がそれほど流暢でなくても学部で良い成績を修めている学生であったので、もし自分に選択肢があれば学部留学してみたかったと感じました。もしリーズ大学に留学する事を考えていて、英語で日常会話ができ、学部留学のオプションがあるのならぜひその機会を利用して欲しいです。

■ 留学を通しての感想

6か月の留学を通して一生に一度の経験を幾つもできました。トラブルもありましたが今ではそれも教訓を教えてくれた良い経験だったと感じています。留学中に心掛けていた事として、自分にとって初めての経験をすることは金銭や健康を削ってでも逃さないことでしたが、そうしてきたかいてあって人生で最も満たされた時間を過ごす事ができました。

中尾くんの1Week

授業	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
AM	授業	授業	授業	授業	授業		
PM	授業	授業		授業			
NIGHT	Global Cafe	Pub Special			Common Ground		
	SCHOOLDAY					HOLIDAY	

2

センパイの声を聞いてみよう

交換留学（語学+学部） 祥明大学校 韓国

Sangmyung University
in South Korea

木村 夢実

法学部

留学期間

2022年8月～

2023年1月

■ 留学を決めたきっかけ

私が留学を決めたきっかけは、推しているK-POPアイドルの話してる言葉を理解できるようになるためである。元々、親の影響で韓国に旅行することは多かったが、私が韓国語を理解できていなくても親が話せたので何の問題も無く過ごしていた。しかし、私がK-POPアイドルを好きになりだしてから、好きな人が話している言葉を理解できないのがとても不便に感じ、普段から韓国旅行もよく行くため、勉強を始めることにした。勉強を始めたものの、学習した単語などをアウトプットする機会が無く、韓国人の友達を作って話してみたりしたが、もっと語学力を上げて韓国で生活しても困らないぐらいに話せるようになり、そしていつか推しているアイドルに会った時に自分の思っていることを全部伝えられるようになりたいと思ったのがきっかけである。

■ 留学によって得られた成果（語学力、考え方、培われた能力）

留学するにあたって、留学前から語学能力試験を受けたりなどしてある程度語学力は上げて渡韓したが、友達との日常会話はできて、授業中に教授が話している内容が半分しか理解できなかったり、銀行口座開設や住民登録をする際の形式的な専門用語が飛び交う場面では雰囲気呑まれていたりして本当に苦労した。そこでトラウマなどと言い訳して諦めるのではなく、友達についてきてもらったり、プレッシャーに負けず翻訳機を使ったりして伝えたいこと、気になることはしっかり聞くべきであると考えて。自分たちが思っているよりも現地の方達は親身になって力になりたいと思っていてくれる方が多いから、ゆっくり焦らずに伝えればいいんだと学ぶことができた。

現地の方達は日本に比べて本当に周りの目を気にすることがなく、自分の生きたいように、やりたいことを楽しんでいる感じがして、私自身、今まで周りの目を気にして生きていたが、伸び伸びと生活することができて価値観が変わったと感じる。みんな、自分の生きたいように生きているからこそ、他人のやり方に文句や悪口を言う人は居ず、他人の意見も尊重しながら自分の意見も押し付けることなくはっきり伝えられるような人ばかりで、私もこういう生き方をしたいと強く感じた。

今回の留学によって得られた成果といえば、大きく分けてふたつほどあり、ひとつ目は語学力の上達、ふたつ目に主張する力であると考えて。これらは留学という経験がないと絶対に得られなかったと思うので、本当に韓国に行ったら良かったと感じる。

■ 同じ大学へ留学する後輩へのアドバイス（留学先大学、授業や勉強に関すること、生活全般等について）

先ほども書いたとおり、韓国人の性質としてなんでも早く早くするという性格ではあるが、自分が何か言いたい時やしたい時はゆっくりチャレンジしてみても、思ったよりマイナスな気持ちで接されていることはなくて、自分がちゃんと伝え切れるまで待つ理解しようとしてくれるから、焦らずゆっくりと最後まで諦めずに伝えてみるべきであると考えて。

履修するときのポイントとして、日本も関係あるような内容の授業（日韓～というような講義名）を受けると、教授が日本語が上手だったり、受講している学生も日本のことが好きで学びたいと思っている人が多いため、授業に参加しているだけで声をかけてもらえたり、グループディスカッションを通して現地の友達が増えやすいと思う。

韓国での生活について、日本人でも韓国人でも友達が居ないと留学中に学んだ事などをアウトプットする機会が大幅に減ってしまうため、自分から声をかけたり、SNSなどで友達を作るべきであると考えて。友達が居ると居ないとでは留学の質が大きく変わると実感した。

■ 留学を通しての感想

この留学を通して、自分の価値観にとってもいい影響を与えることができたなと感じる。良くも悪くも韓国人の自由さをよく知ることができ、隣の国ではあるがこんなに文化の違いが生じるのかと不思議に感じた。私が本当にインプットできて良かったなと思うことが、周りの目を気にしない自由なところであり、今まで自分がどれだけ人の目を気にして窮屈に生きていたかを確認することができた。逆に言えば、やっぱり日本で暮らすのが一番いいと感じる経験にもなるだろうし、もっと韓国のことが好きになるだろうと考える。語学力の上達は勿論であるが、今まで触れることのなかった他国の文化や生き方に混じって自分も体験することができ、本当にいい経験になったと考える。

木村さんの1Week

授業	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
AM	ゆっくり起床して 昼からの授業の準備	授業の準備（次の授業 の内容を翻訳）	11時から授業	11時から授業	ゆっくり起床して 出掛ける準備	朝から有名なカフェへ ブランチするために並ぶ	授業の準備（次の授業 の内容を翻訳）
PM	15時まで授業 その後は友達とカフェ	授業やPPTの作成 資料集め	13時まで授業 友達と昼食→カフェ	友達と昼食→ カフェ	友達とショッピング カフェ	ショッピング カフェ	一人でカフェで勉強
NIGHT	自炊してゆっくり 過ごす	ルームメイトとペダルを してミニパーティー	自炊してゆっくり 過ごす	パティプログラム で夕食	友達と夕食	友達と夕食	自炊してゆっくり 過ごす
	SCHOOLDAY					HOLIDAY	



センパイの声を聞いてみよう

3

派遣留学 (語学)

ヨーク大学 カナダ

York University in Canada

森 悠華

経営学部

留学期間

2022年9月～
2023年2月

■ 留学を決めたきっかけ

卒業後、英語を使う可能性がある企業に就職したいと考えていたこと、残された大学生活を充実させたいと考えていたからです。また、半年間海外に滞在する貴重な経験は就職後大きな決断をしない限り難しいと考えたのでこの機会に留学をしたいと考えました。

■ 留学によって得られた成果 (語学力、考え方、培われた能力)

まず、自ら動くことに対して抵抗がなくなったように感じます。はじめはどうしても英語が伝わらなかったらどうしようとか、本当に自分が言ったところで問題を解決してくれるのだろうかなど考えることもありましたが、まず行動をしなければ始まらないと考え、とりあえず電話をする、メールをする、話に行ってみることを実践しておりました。結果、自分自身の成長として、今では最善策が相手に自分の状況を知ってもらう事が大切であることに気が付きましたし、行動力や度胸が身に付いたと感じております。また、日々意見を求められる環境は、自分で考える力、意見を発信する力もたらしてくれたと考えております。

■ 同じ大学へ留学する後輩へのアドバイス (留学先大学、授業や勉強に関すること、生活全般等について)

卒業までに帰国できるプログラム、物価が高すぎない国、比較的治安がいい国を基準にヨーク大

学を選びました。しかし、カナダは日本人が多い点や、プログラムが海外大学への進学を目的としていたため、本来自分が想像していた授業内容、環境とは違いました。もっと渡航前に注意深くプログラムの内容について知るべきだったと感じたので、事前に調べることをお勧めします。特にYUELIでは大学進学コースとして主にリサーチペーパーやエッセイに力を入れるので、リスニングやリーディングは主に宿題となり日々の宿題量や授業の進行スピードに驚いてしまうかもしれません。そんなときは遠慮なく、自分を責め過ぎず、迷わず先生に訴えてみるのが一番だと思います。

■ 留学を通しての感想

留学生活では不安な事、悩んだこともありましたがそのたびに自らの力で解決したり、時には周りの人に助けられました。その中で彼らから基礎的なネイティブが使う英語を学んだり、授業を受けているだけでは学べないことを教えてもらったように感じます。

これから社会に出ると計画力が必要となる時や困難な状況でも即時に判断しなければいけない機会が出てくると考えます。そのようなときに留学経験で培った判断力や行動力を活かして、いつも最初に動ける存在になりたいと考えるようになりました。

森さんの
1Week

授業	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
AM	ゆっくり過ごす	友人と朝食を購入	友人と朝食を購入	友人と朝食を購入	ゆっくり過ごす	友人と ダウンタウンに外出	ゆっくり過ごす
PM	オンライン授業 (リスニングテスト)	授業	授業	授業 (エッセイテスト)	オンライン授業 (リーディングテスト)	ダウンタウンで 昼食	大学で昼食
NIGHT	宿題	Conversation partner と英会話レッスン	週ごとのオンラインの 宿題 (Moodle)	友人とダウンタウン で夕食	友人宅で夕食	友人宅でゆっくり 過ごす	友人と夕食
	SCHOOLDAY					HOLIDAY	

センパイの声を聞いてみよう

5



交換留学 (語学 + 学部)

祥明大学校 韓国

Sangmyung University in South Korea

小倉 可鈴

グローバル・コミュニケーション学部

留学期間

2022年8月～
2023年1月小倉さんの
1Week

授業	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
AM	12:00 異文化コミュニケーション 13:00 対話と自己表現	睡眠 授業なし	11:00 異文化コミュニケーション	11:00 対話と自己表現	睡眠 授業なし	睡眠	睡眠
PM	学校周辺で昼食・昼寝 街に買い物	街に出る	学校周辺で昼食課題 パティと遊ぶ	学校周辺で昼食・課題 街に遊びに行く	家で昼食・遊びに行く カフェに行く	カフェに行く	家で昼食
NIGHT	街で夕食 0:00 就寝	家で夕食 0:00 就寝	パティと夕食・課題 0:00 就寝	家で夕食 0:00 就寝	終電で家に帰る 2:00 就寝	街で夕食 0:00 就寝	寮の友達とパティ・課題 0:00 就寝
	SCHOOLDAY	HOLIDAY	SCHOOLDAY			HOLIDAY	

キャンパスの声を聞いてみよう

4

派遣留学 (語学)

ヨーク大学 カナダ

York University in Canada

松田 彩花

現代社会学部

留学期間

2022年9月～

2023年2月



■ 留学を決めたきっかけ

漠然と中学生ごろから海外留学に行きたいと考えていて、就職目前ということで最後のチャンスと思って参加しました。また、英語を学ぶことで新しい友達や違う文化や考えに触れることができることに憧れていました。

■ 留学によって得られた成果

(語学力、考え方、培われた能力)

大学受験後、十分に英語の勉強をしてなく、少し不安なまま行きましたが日々の生活と授業によって現地の友達と遊びに行ったり何時間も話せたりするぐらいには英語の力が成長しました。また、異国で新しい環境、新しい人間関係などで様々な問題に直面したり精神的にも不安定になった時もありましたが、自分で解決するために動いたり自分の新しい一面に気づいたりしました。思ったことを素直に伝え、お互い理解しあうことが大切だと思いました。

■ 同じ大学へ留学する後輩へのアドバイス (留学先大学、授業や勉強に関する こと、生活全般等について)

授業については自分のレベルに合った授業を受けられると思います。しかし、クラスが上がっていくにつれて学問的なことが増えてきて難易度が上がることもあり、苦労したこともありました。生活については、自分から英語を使う機会を作りにつけられないと一日英語を使わなかった日もできてしまいます。積極的に動くことが大切です。新しい環境と思うように伝わらないことが多くて悩むこともあります。周りの助けと自分の行動で解決できると思います。

■ 留学を通しての感想

英語の習得はもちろんですが、私の留学は英語を使って新しい出会いや生活、文化に触れることができました。帰国後も、また戻りたい、もっと勉強したいと思える半年間でした。

松田さんの
1Week

授業	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
AM	授業の準備 友達と朝食を買いに行く	授業の準備 友達と朝食を買いに行く	授業の準備 友達と朝食を買いに行く	授業の準備 友達と朝食を買いに行く	授業の準備 友達と朝食を買いに行く	ゆっくり過ごす	宿題
PM	授業 (オンライン)	授業 (対面)	授業 (対面)	授業 (対面)	授業 (オンライン)	友達宅で談笑と アニメ鑑賞	ダウンタウンの イベントに行く
NIGHT	友達と夕食	友達とヨガ教室 と夕食	ドラマ鑑賞	ダウンタウンで 友達と会う	友達と夕食 ドラマ鑑賞		
	SCHOOLDAY					HOLIDAY	

■ 留学を決めたきっかけ

もともと言語学習が好きで、また私の親が在日韓国人でもあるため、韓国語も勉強したいと思っていました。大学2年次生ごろにハンブルから勉強し始めてもつと話せるようになりたいと思い、日本の韓国料理店でアルバイトをする中で、韓国人や韓国語と触れ合える機会が多くなり韓国の文化そのものが好きになりました。ちょうどその頃神戸学院大学と協定校の韓国の大学生たちと交流できる交流会がありその時にできた友達が神戸学院大学に留学するときいて自分もその交換留学の制度を利用して行きたいと思うようになり、そこから留学に行きたいと考えるようになりました。

■ 留学によって得られた成果 (語学力、考え方、培われた能力)

私は留学を通して人生で初めてする経験がとても多かったのもそれだけを考えても留学に行ってきたと思います。日本ではできない経験や日本では経験したことがあることにしても、また違う感情がありとても不思議で本当に楽しかったです。初めはすべて韓国語なのが不安でしたがすぐに慣れました。家からだとすべて韓国語なので、私はできるだけ外に出るようにしていました。外に出て散歩するだけでも私は楽しかったです。私は留学に行く前から簡単な会話はできるぐらいで入国してすぐ韓国人の友達と二人で出かけたのですがその時に意外と会話が普通にできたので達成感を感じとても楽しかったです。できる限りの日本で韓国語に慣れておくことをお勧めします。韓国語は4か月間を通して知らないうちに徐々にできるようになってきました。帰る頃にもう少しいたらもっと理解できていたのだろうなという心残りもあります。

■ 同じ大学へ留学する後輩へのアドバイス (留学先大学、授業や勉強に関する こと、生活全般等について)

韓国に行く前にできるだけ韓国語能力を身に付けておくことをお勧めします。そのほうが現地で友達もできやすいですし、生活することがもっと楽しくなります。またできるだけ寮から出ることをお勧めします。私は運よく周りの友達やつながりに恵まれてとても楽しく充実した日々を過ごせたので、友達は絶対にたくさん作ることをお勧めします。韓国人は友達が友達を紹介してくれたので、とにかくたくさんの人に出会ってみてください。その時にも韓国語で話すので韓国語能力もどんどん上がっていくと思います。あとは、想像していたより物価が高く、円安の時期だったのでお金はあるだけいいと思います。何をやるにしてもお金がかかるので多めに用意することをお勧めします。

■ 留学を通しての感想

正直私は行く前にモチベーションが下がってしまい、不安に押しつぶされそうになりました。しかし今すべて終えてから振り返ってみると本当に楽しくて人生で一番楽しい期間だったなと思うことができました。私は思いのほか文化や生活、遊び、性格が韓国と合っても楽に過ごすことができ、ずっと住みたいなと思えるほどでした。すべてが楽しいことだけでなく、大変だったこともありましたが、それを超えるほど楽しさや生活のしやすさが勝っていました。留学期間中、日本に帰りたいと思ったことは一度もなく日本に帰りたいありませんでした。空港で同じ寮の子たちと離れるときは涙が出ました。日本食は恋しくなりましたが(笑)。また韓国で友達もたくさんでき、今でも連絡を取っています。これからも韓国にたくさん行き、友達にも会いたいですし、また住みたいと考えています。それぐらい私にとっては濃くすごく充実した留学生活でした。

6

センパイの声を聞いてみよう

交換留学（語学+学部） 韓国航空大学校 韓国

Korea Aerospace University in South Korea

田中 雄大
経営学部

留学期間
2022年2月～
2023年1月

■ 留学を決めたきっかけ

留学は大学に進学する前から行こうと考えていました。留学に行きたいと強く思うようになったのは、1年次生の時に2週間釜山で行われた語学研修に参加したときです。その時初めて韓国に渡航し、韓国人と初めて交流しましたが、親切で温かい人柄や文化がとても好きになり、「絶対に韓国に留学するんだ」と思うようになりました。

■ 留学によって得られた成果

（語学力、考え方、培われた能力）

1年間の留学生活を通して語学力の面では、留学前は資格面ではTOPIK4級、実力としては、ハングルで書かれたものは一通り読むことができ、韓国の街中にある韓国語表記のものも一通り理解できる程度でした。リスニングは簡単な内容やゆっくり話してもらって理解でき、スピーキングはほとんどできないレベルでした。1年間生活したことで、韓国語を使うときの思考回路がアップグレードされた気がします。韓国語を使うとき、今までは脳内で「日本語→韓国語→間違っていないか確認→話す」だったのですが、今では「日本語→韓国語→話す」またはすぐに韓国語が出るようになりました。日本語から韓国語への脳内変換の速度が劇的に速くなりました。リーディングもよりアカデミックな内容や知らない言葉でも自分の語彙から推測して理解する力が付きました。また、リスニングは現地の人々との会話の中で、耳が慣れてネイティブのスピードでもかなり理解することができるようになりました。

考え方の面では、物事への挑戦に対するハードルが下がりがやすくなった気がします。留学生活の中ではすべてが挑戦で、自分が挑戦を選ばない限り成長はなく、生きていくこともできないので、挑戦に対してためらいがなくなり、とりあえず挑戦してみてもダメならまたその時考えようとするようになりました。この結果、韓国では積極的に行動することができるようになり、充実した留学生活を送ることができました。また、以前までなら怒りたくなるような状況でも心を落ち着かせることができるようになりました。留学生活では自分の当たり前が当たり前ではなくなり、うまくいかないことの方が多くなります。そのような体験を多くしたことで、困難なことや怒りの気持ちがわきそうになっても「そんな時もある」、「自分はこう思っているけれど、相手は違うかもしれない」と考えるようになり、自分の感情をコントロールしやすくなりました。

培われた能力としては、外国語でも意思疎通を図ろうとするコミュニケーション能力や、気になることあれば知りたがるようにする探求心、フットワークの軽さ、失敗を引きずらないマインドが挙げられると思います。

■ 同じ大学へ留学する後輩へのアドバイス

（留学先大学、授業や勉強に関すること、生活全般等について）

韓国航空大学校へ行きたい人は、最低限の語学力を有して行く方が良いでしょう。他の大学と違って語学堂がないので、「韓国語を勉強する」機会はないと考えておいた方が良いでしょう。基本的には「韓国語で勉強する」大学です。何もわからない状態で行ってあまり収穫は見込めないと思います。また、日本語を話せる職員や学生はいないに等しいので、スピーキング能力がなくても話してみる勇氣がある人が向いています。また、我々のような留学で来ている日本人はいません。その環境の中でも平気だと思えるマインドも重要です。ここまで聞くとあまり魅力を感じないかもしれませんが、実際は協定校の中でも韓国語を学ぶ環境、韓国を体感する環境としては一番良いということをお伝えたいです。最低限の語学力さえあれば、苦労はするかもしれませんが現地の大学生と一緒に現地の大学の授業を聞くことができます。積極的に話す気持ちや果敢に挑戦する気持ちさえあれば、親身になって助けてくれる人はたくさんいるので成長できます。日本人がいないので、日本人だけで集団になることもなく、留学生活において成長するためには支障がない環境であると言えます。留学生活で成長する中で一番の弊害は日本人です。アウェーな環境の中で、日本人がいることは安心感や心強さがあるように思えますが、それでは成長スピードは大幅に減速します。悩みや苦労を分かち合える日本人の友達は確かにいたほうが良いですが、基本的には韓国の人たちと生活することを心掛けましょう。それぐらい強い気持ちをもって生活すれば間違いなく他の留学生よりも成長できる環境が整っています。留学生は常に挑戦者です。向こうの人は挑戦者にとっても優しく寛容です。恐れずに挑戦してください。

授業については、1年間留学に行く想定した場合、韓国語に自信がない方は前期3コマ程度に抑え、韓国語についての講義を2つ程度、1つは専門講義などの韓国語で学ぶ講義を受講するのが良いと思います。大学生活、語学などに慣れてきた後期からは4コマ程度受講し、内容もすべて韓国語で学ぶ現地の学生と同じような講義に挑戦するとういと思います。講義内容や課題の量にもよりますが、後期4コマとった身としてはかなりきついです。しかし、達成感はずごくあるので留学を終えるころにはしっかりと勉強したと思うことができると思います。講義の選び方は、パティなどの現地学生に取りやすい内容を教えてもらい、単位をとりやすい講義、興味がある講義を選ぶようにしましょう。



■ 留学を通しての感想

大学に入学してからずっと留学を目標に頑張ってきました。途中コロナウイルスによる留学の延期があり、簡単にはいかないことばかりでしたが、留学を終えた今、最後まで諦めずに挑戦し続けて本当に良かったと思っています。自分が想像していたよりも一年間の留学生活は学びが多く、語学力以外にも人として大きく成長できたと思います。きっとこれからの長い人生の中で困難な状況や大事な状況に直面したとき、今回の留学経験が必ず私を後押ししてくれると思います。そう思えるくらいこの経験は普通では体験できない、貴重な時間でした。大学生活での1番大きな目標を達成した今、この貴重な経験を無駄にしないようさらなる大きな目標を掲げて挑戦していきたいと思っています。挑戦してみないとわからない、無理なこと、できないことなど無いと学ばせてくれた家族や韓国の友人たち、この留学に関わってくれたすべての人に恩返しできるよう挑戦し続けます。

田中くんの1Week

授業	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
AM	家事や翌日以降の講義の課題をする	心理学の講義 経営学入門	講義の課題をする	家でのんびりする	現代美術の理解	家でのんびり& 家事	野球の試合準備や 球場まで移動
PM	アルバイト	野球部の練習	熱気球体験	カフェへ行き 課題をする	アルバイト	友達とボウリング やカフェ散策	野球部の公式戦や 練習試合
NIGHT	カフェへ行き 課題をする	野球部の練習終わりに 大学近くで夕食	アルバイト&アルバイト後 カフェで課題	自炊してお気に入りの番 組を見ながらの夕食	アルバイト後 カフェで課題	友達と夕食	試合後チームメイト と飲み会
			SCHOOLDAY			HOLIDAY	

7

センパイの声を聞いてみよう

交換留学（語学+学部）

韓国航空大学校 韓国

Korea Aerospace University in South Korea

宮本 泰之
経営学部

留学期間
2022年2月～
2023年1月



■ 留学を決めたきっかけ

もともと海外で生活してみたいという思いがあり、大学では必ず留学に行こうと決めていました。国にこだわりはなかったものの、1年次生の頃に第二言語として韓国語を学んだことで、より韓国に対する関心が強くなり韓国語の勉強の楽しさも感じたことから、韓国への留学を決めました。大学2年次生の前期に釜山に留学予定でしたが、コロナウイルスの影響により10日間で強制帰国になりました。3年次生でも留学を希望したものの、再びコロナウイルスの影響で延期となりました。行けなくなるほど、より行きたいという気持ちが強くなり、4年次生でついに渡韓することができました。今回は場所を釜山からソウルに変更し、期間も半年から1年に延長したことで、新しい気持ちで留学に挑むことができましたし、留学延期によって韓国語の学習時間も増えたため、レベルアップした良い状態で留学をスタートできたと思います。

■ 留学によって得られた成果（語学力、考え方、培われた能力）

語学力はもちろん、人間力、生活力、協調性、積極性などがより身に付いたと感じます。初めは言葉もあまり理解できず意思疎通が難しかったですが、生活を通して少し積極的になるだけで、吸収できる量が大きく増えたと、語彙力も上がったと感じました。積極性に伴って、語学力や協調性などがついてくるので、その大切さを知った今、日本でも積極的に行動していこうと思えるようになりました。

■ 同じ大学へ留学する後輩へのアドバイス

（留学先大学、授業や勉強に関すること、生活全般等について）

今回、神戸学院大学から韓国航空大学校への留学生第一号として渡韓し

ましたが、結果として非常におすすめの大学だと感じました。授業や勉強に関しては、基本的に韓国入学生に向けての内容なので難しいですが、その環境自体は留学にとっても適しています。日本人がほほいないので言語をより早く上達できるとともに、授業内で韓国の学生と交流することができます。航空大学校ならではの授業もあり、貴重な体験ができます。またサークル活動も自分次第で楽しむことができます。

生活に関しても、航空大学校はアクセスがいいので利便性が高かったと感じます。学校の寮でも特に問題はないと思いますが、周りに何もないので私生活を充実させるのであれば、一人暮らしやルームシェアがおすすめです。なにより積極的に行動し、多くの人と関わって行って欲しいと思います。人と関わることで、自分でも想像していなかった経験ができます。困ったことがあれば遠慮せず人に頼り存分に留学を楽しんでほしいと思います！

■ 留学を通しての感想

留学は語学力だけではなく、その他の能力（人間力、生活力、協調性、積極性など）にもいい刺激を与えて伸ばしてくれるきっかけになったと感じるので、本当に留学してよかったです。自分でも知らなかった自分に出会ったり、長所を見出せる経験もできました。生活する環境が大きく変わることにより少し不安はありましたが、問題なく適応できることがわかり、思い切って飛び出してみるものだなと思いました。今後の人生でも深くかかわっていたり、他国に信頼できる人ができることは本当に貴重なことだと考えます。学生のうちにこのような経験ができたことを誇らしく思うし、このような経験をさせてくれた両親や国際交流の教職員の方、関わってくれた全ての人への感謝も忘れないようにしたいです。

宮本くんの1Week

授業	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
AM	ゆっくり起床 課題	授業/心理学(グループワーク)・経営学入門	授業/熱気球体験(グループワーク)	オンラインインターン勉強	授業/ 現代美術の理解	友達と外出	ゆっくり起床 家でゆったり
PM	アルバイト	サークル活動(ボードサークル) 校庭や漢江前の公園でクルージング	カフェで勉強 友達と遊ぶ	アルバイト	カフェで勉強・課題		友達と外出 課題
NIGHT	課題 授業の準備		家でゆったり	課題 授業の準備	友達と遊ぶ 家でゆったり		カフェで勉強・ 課題
	SCHOOLDAY					HOLIDAY	

長期留学までのロードマップ

01 説明会に参加

掲示板や大学 HP で自分の興味のある留学プログラムの説明会日時を確認し、参加しましょう。説明会に参加できなかった場合は国際交流センター（KAC は学生支援グループ）でも随時留学相談を行っていますのでお気軽にお越しください。

02 申込

留学プログラムにより申込期間は異なります。期間中に申込書類を国際交流センター（KAC は学生支援グループ）へ提出してください。

申込書等は大学 HP の国際交流・長期留学のページからのダウンロード、または各キャンパスの窓口で入手できます。

03 学内選考

申込受付後、筆記・面接試験を行います。選考に合格後、学内の承認を経て派遣留学生を決定します。ただし、期限までに留学に必要な語学要件を満たす必要があります。

04 事前オリエンテーション

事前オリエンテーションでは、留学までのスケジュール、準備や危機管理についてなど重要な説明を行いますので必ず出席してください。

05 渡航・査証申請手続き

パスポートの取得が必要です。パスポートを所有していても、有効期間が不十分なものは、更新する必要があります。また、査証（ビザ）については国によって、ビザの要・不要、必要書類、発行までに要する時間、申請手数料などが異なります。ビザ発行の規定も予告なく変更されることが多いので、必ず直接関連機関に問い合わせ、余裕をもって手続きをしてください。

06 海外旅行保険への加入

渡航中の病気、怪我、携行品の盗難、紛失時に備えるため必ず加入してください。未加入の場合、これらの事由で発生した費用は全て自己負担となります。

本学では、留学する際、必ず海外旅行保険に加入することを義務付けています。

07 渡航前

渡航前に必要な提出物等は各自で確認をして、不備のないようにしましょう。また、保証人と連絡が取れるように留学中の連絡先や帰国便等の情報は伝えておくようにしてください。なお、「海外旅行保険証書」のコピーと「パスポート」のコピーは必ず出発前に大学に提出し、家族の方にも渡してください。

08 留学中

各種報告書を国際交流センター（KAC は学生支援グループ）へ提出してください。

09 帰国後 単位認定

留学先で修得した科目は、合計 60 単位を超えない範囲で、本学において単位認定の申請ができます。

留学制度

交換留学制度

本学に在籍しながら半年または1年間、協定校に留学する制度です。交換留学協定により、留学先大学への学費納入は必要ありません。更に、一定の条件を満たせば、交換留学奨学金の受給が可能です。※
また、留学先で修得した単位は、本学の単位として認定を申請することができます。

派遣留学制度

本学に在籍しながら半年または1年間、協定校に留学する制度です。本学の学費及び留学先大学への学費納入が必要です。ただし、一定の条件を満たせば派遣留学奨学金の受給が可能です。※
また、留学先で修得した単位は、本学の単位として認定を申請することができます。

※詳細は19ページ

留学プログラム

学部留学

派遣先の大学の学部専門科目を履修します。

語学＋学部留学

前半期に派遣先大学の語学教育施設で語学を集中的に、後半期に学部専門科目を履修または派遣先大学が開講する語学授業・語学施設での語学学習と並行して学部専門科目を履修するプログラムです。

語学留学

派遣先大学の語学教育施設で語学を集中的に学習します。

留学に必要な語学試験

英語

IELTS™

英語圏への留学に有効な英語力証明試験。イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドのほぼ全ての高等教育機関で認められており、アメリカでも TOEFL に代わる試験として採用する教育機関が多い。英語力証明のグローバルスタンダードテスト。
※留学用の英国ビザを取得するためには「IELTS for UKVI Academic」のスコアが必要です（英検でも IELTS for UKVI を受けることができます）。

■日本英語検定協会
IELTS 事務所



■British Council



ETS TOEFL

英語を母国語としない人々の英語力を測るテスト。主に大学の授業やキャンパス内等の、留学中のコミュニケーションに特化した内容。「読む」「聞く」「話す」「書く」の4つの技能を総合的に測定する。

■ETS
(Educational
Testing Service)



中国語

中国語検定

日本人向けの中国語検定試験。問題は日本語で出題される。試験の特徴として通訳・翻訳能力を問う傾向が強く、日本企業での活躍を目指す学習者向けとなっている。

■日本中国語検定協会



HSK

漢語水平試験

中国語能力の公的証明として通用する資格。全世界118か国と地域で実施されている。試験の内容は中国語を用いたコミュニケーション能力の測定に特化しており、より実用的な中国語能力の測定が可能。筆記は1級から6級、口頭試験は初、中、高級がある。

■HSK
日本実施委員会



韓国語

ハングル
能力検定試験

日本人向けに行われる民間の検定試験。TOPIKと並んで、韓国への留学、大学進学、就職などする時の語学力の評価基準となっている。

■ハングル能力
検定協会



TOPIK
韓国語能力試験

大韓民国政府が認定・実施する唯一の韓国語試験。韓国語の普及や、留学・就職等の活用などを目的に、世界70か国以上で実施されている。リーディングとリスニングで構成され、6つのレベルに分けられる。

■韓国教育財団



長期留学プログラムスケジュール（英語／フランス語）

A：交換留学制度

B：派遣留学制度

英語圏

大学名	国名・地域	プログラム 語学 学部	期間	説明会予定	選考予定	出発	帰国
リーズ大学	イギリス 西ヨークシャー州 リーズ	－ A	1年	10月	12月	2024年9月	2025年6月
		B A	1年	10月	12月	2024年9月	2025年6月
		B ー	半期	4月	5月	2023年9月	2024年3月
サザンクロス大学	オーストラリア ニューサウスウェールズ州 リスモア／ クイーンズランド州 ゴールドコースト	－ B	1年	5月	7月上旬	2024年2月	2024年10月
		B B	1年	10月	12月	2024年9月	2025年6月
		B ー	半期	5月	7月上旬	2024年2月	2024年8月
ミシシッピ大学	アメリカ ミシシッピ州 オックスフォード	－ B	1年	10月	12月	2024年8月	2025年5月
		B B	1年	10月	12月	2024年8月	2025年5月
		B ー	半期	4月	5月	2023年8月	2023年12月
ソノマ州立大学	アメリカ カリフォルニア州 ローナートパーク	－ B	1年	10月	12月	2024年8月	2025年5月
		B B	1年	10月	12月	2024年8月	2025年5月
		B ー	半期	4月	5月	2023年8月	2023年12月
ヨーク大学	カナダ オンタリオ州 トロント	B ー	半期	5月	7月上旬	2024年3月	2024年8月
		B ー	半期	10月	12月	2024年9月	2025年2月

フランス語／英語

大学名	国名・地域	プログラム 語学 学部	期間	説明会予定	選考予定	出発	帰国
エンバビジネス スクール	フランス カンペール	A A	半期	10月	12月	2024年9月	2024年12月

※ 上記のプログラムは変更・中止となる場合があります。

※ 各大学によって留学条件が異なります。

※1 来年度以降、以下に変更となる可能性があります。

・IELTS5.0以上・TOEFL iBT50点以上・TOEIC500点以上・英検 CSE スコア 2000点以上

※募集についての最新情報は大学 HP でお知らせしますのでご確認ください。

奨学金申請期日★

語学要件等（各行内のいずれかを満たす必要があります）

2024年 6 月	・IELTS for UKVI Academic 6.0 以上（各セクション 5.5 以上）
2024年 6 月	・IELTS for UKVI Academic 5.5 以上（ライティング以外の 1 セクションのみ 5.0 可）
2023年 6 月	・IELTS 4.0 以上 TOEFL iBT 45 点以上・TOEIC500 点以上・実用英語技能検定準 2 級以上
2023年 12 月	・IELTS 6.0 以上（各セクション 5.5 以上）
2024年 6 月	・IELTS 4.5 以上（各セクション 4.0 以上）
2023年 12 月	・IELTS 4.0 以上・TOEFL iBT 45 点以上・TOEIC 500 点以上・実用英語技能検定準 2 級以上
2024年 6 月	・IELTS 6.0 以上・TOEFL iBT 79 点以上 ※米式 GPA 3.0 以上の者
2024年 6 月	・IELTS 5.5 以上・TOEFL iBT 69 点以上 ※米式 GPA 3.0 以上の者
2023年 6 月	・IELTS 4.0 以上・TOEFL iBT 45 点以上・TOEIC 500 点以上・実用英語技能検定準 2 級以上
2024年 6 月	・IELTS 6.0 以上・TOEFL iBT 61 点以上
2024年 6 月	・IELTS 5.0 以上・TOEFL iBT 50 点以上・TOEIC 500 点以上・英検 CSE スコア 2000 点以上 （派遣前に TOEFL iBT 56 点以上、もしくは IELTS 5.5 以上であることが望ましい）
2023年 6 月	・IELTS 4.0 以上・TOEFL iBT 45 点以上・TOEIC 500 点以上・実用英語技能検定準 2 級以上（※ 1）
2024年 2 月	・IELTS 4.0 以上・TOEFL iBT 45 点以上・TOEIC 500 点以上・実用英語技能検定準 2 級以上
2024年 8 月	

奨学金申請期日★

語学要件等（各行内のいずれかを満たす必要があります）

2024年 4 月	1・2 年次コース：・IELTS 4.0 以上・TOEIC 500 点以上 3 年次コース：・IELTS 5.5 以上・TOEIC 600 点以上 ※国際貿易を専門的に学んだことを証明する成績表の提出が必須
-----------	--

★留学条件を満たしたうえでの期日です

- ①第 1 種交換留学奨学金 ②第 2 種交換留学奨学金
③第 1 種派遣留学奨学金 ④第 2 種派遣留学奨学金 ⑤第 3 種派遣留学奨学金

保有する語学スコア・成績によっては必ずしも上記の通りではありません。
さらに上位の奨学金を申請できる場合があります。制度の詳細は 19 ページを確認してください。

長期留学プログラムスケジュール（中国語／韓国語）

A：交換留学制度

B：派遣留学制度

中国語圏

大学名	国名・地域	プログラム 語学	学部	期間	説明会予定	選考予定	出発	帰国
大連理工大学 ※1	中国 大連	A	—	1年	5月	7月上旬	2024年2月	2025年1月
		A	—	半期	5月	7月上旬	2024年2月	2024年7月
		A	—	1年	10月	12月	2024年9月	2025年8月
		A	—	半期	10月	12月	2024年9月	2025年1月
東北師範大学	中国 長春	—	A	1年	4月	5月上旬	2023年8月	2024年7月
南開大学	中国 天津	B	—	1年	5月	7月上旬	2024年2月	2025年1月
		B	—	半期	5月	7月上旬	2024年2月	2024年7月
		B	—	1年	10月	12月	2024年9月	2025年8月
		B	—	半期	10月	12月	2024年9月	2025年1月
長榮大学	台湾 台南	A	—	1年	10月	12月	2024年9月	2025年8月
		A	—	半期	10月	12月	2024年9月	2025年1月

韓国語圏

大学名	国名・地域	プログラム 語学	学部	期間	説明会予定	選考予定	出発	帰国
韓国航空大学校	韓国 高陽 (コヤン)	A	A	1年	5月	7月上旬	2024年2月	2025年1月
		A	A	半期	5月	7月上旬	2024年2月	2024年7月
		A	A	1年	10月	12月	2024年8月	2025年7月
		A	A	半期	10月	12月	2024年8月	2025年1月
朝鮮大学校	韓国 光州 (クァンジュ)	A	A	1年	5月	7月上旬	2024年2月	2025年1月
		A	A	半期	5月	7月上旬	2024年2月	2024年7月
		A	A	1年	10月	12月	2024年8月	2025年7月
		A	A	半期	10月	12月	2024年8月	2025年1月
祥明大学校 ※2	韓国 ソウル/ 天安 (チョナン)	A※3	A	1年	5月	7月上旬	2024年2月	2025年1月
		A※3	A	半期	5月	7月上旬	2024年2月	2024年7月
		A※3	A	1年	10月	12月	2024年8月	2025年7月
		A※3	A	半期	10月	12月	2024年8月	2025年1月
東亜大学校	韓国 釜山 (プサン) ほか	A	A	1年	5月	7月上旬	2024年2月	2025年1月
		A	—	半期	5月	7月上旬	2024年2月	2024年8月
		A	A	1年	10月	12月	2024年8月	2025年8月
		A	—	半期	10月	12月	2024年9月	2025年2月

※ 上記のプログラムは変更・中止となる場合があります。

※1 大学院生は交換・派遣留学奨学金の出願者の対象ではありません。

※2 定員が満たされている場合、募集は行いません。

※3 単位の認定はありません。

※募集についての最新情報は大学 HP でお知らせしますのでご確認ください。

奨学金申請期日★

語学要件等（各行内のいずれかを満たす必要があります。）

2023年12月	
2023年12月	・中国語検定試験4級以上 ・HSK 4級以上
2024年6月	・上記と同等以上の中国語能力を有する者 ※本学修得科目の評価がB平均、またはそれ以上の成績を有する者
2024年6月	
2023年6月	・HSK 5級以上
2023年12月	
2023年12月	・本学が開講する中国語初級Ⅰ及びⅡの評価がすべてSまたはA評価である者 ・中国語検定試験4級以上の資格を有する者
2024年6月	※本学修得科目の評価がB平均、またはそれ以上の成績を有する者
2024年6月	
2024年6月	・中国語検定試験4級以上 ・HSK 4級以上
2024年6月	・上記と同等以上の中国語能力を有する者 ※本学修得科目の評価がB平均、またはそれ以上の成績を有する者

奨学金申請期日★

語学要件等（各行内のいずれかを満たす必要があります。）

2023年12月	
2023年12月	・韓国語能力試験（TOPIK）3級以上
2024年6月	・TOEIC600点以上（英語開講科目を選択可能なため）
2024年6月	
2023年12月	
2023年12月	・韓国語能力試験（TOPIK）2級以上
2024年6月	・ハングル能力検定5級以上
2024年6月	
2023年12月	
2023年12月	・韓国語能力試験（TOPIK）2級以上
2024年6月	・ハングル能力検定5級以上
2024年6月	
2023年12月	・韓国語能力試験（TOPIK）3級以上、かつGPA2.0以上の者（派遣前にTOPIK4級以上であることが望ましい）
2023年12月	・GPA2.0以上の者（語学能力は問わない）
2024年6月	・韓国語能力試験（TOPIK）3級以上、かつGPA2.0以上の者（派遣前にTOPIK4級以上であることが望ましい）
2024年6月	・GPA2.0以上の者（語学能力は問わない）

★留学条件を満たしたうえでの期日です

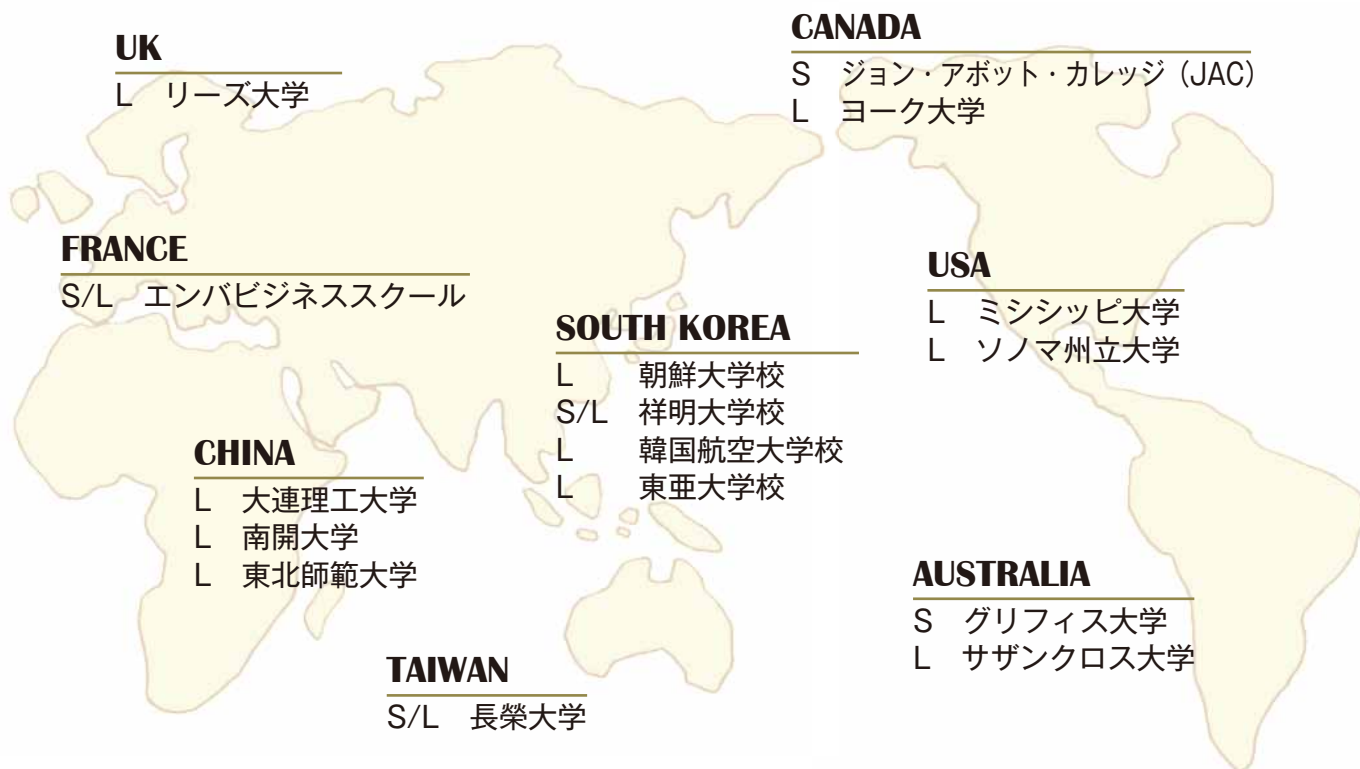
- ①第1種交換留学奨学金 ②第2種交換留学奨学金
③第1種派遣留学奨学金 ④第2種派遣留学奨学金 ⑤第3種派遣留学奨学金

保有する語学スコア・成績によっては必ずしも上記の通りではありません。さらに上位の奨学金を申請できる場合があります。制度の詳細は19ページを確認してください。

長期留学プログラム 短期海外研修プログラム

世界各国にある神戸学院大学の海外協定校をご紹介します。

L …… 長期留学プログラム …… P13 – P17
S …… 短期海外研修プログラム …… P18



長期留学プログラム 一覧

1 リーズ大学

イギリス 西ヨークシャー州
リーズ



質の高い教育を行っていることで、国際的に評価の高い大学。留学生の受け入れに積極的で、100 か国以上から約 4,000 人の留学生が学ぶ。本学との学生交流も盛んで、毎年リーズ大学から数名の学生を受け入れている。留学中は、十分な語学力があれば専門科目を受講することができる。また、専門科目受講に必要な語学力をつけるためのアカデミック英語集中コースも用意されている。

学生数	約 33,000 人
留学プログラム	学部、語学 + 学部、語学
宿舎	寮

2 ヨーク大学

カナダ オンタリオ州
トロント



カナダ最大の都市トロントにある総合大学。カナダ最大のキャンパスを持つ。大学内に5,000人の留学生が在籍。大学内の付属英語学校（YUELI）で「アカデミックプログラム」を受講する。9つのレベルに分かれたプログラムで語学を集中的に学びながら、現地の大学生と交流できるクラブ活動などに参加できる。大学内はショッピングモールがあり、地下鉄が直結。充実した設備を備えた国際的な大学である。

学生数	約55,000人(YUELIは年間約3,000人)
留学プログラム	語学
宿舎	寮、ホームステイ

3 サザンクロス大学

オーストラリア キーンズランド州 ゴールドコースト/
ニューサウスウェールズ州 リズモア



1994年に設立された比較的新しい大学。学生へのサポートの充実度が高く評価されている。メインキャンパスのリズモアは世界遺産にも指定されている自然に囲まれている街。地方都市のため、滞在費は比較的安価。付属語学学校を併設しており、英語力を高めてから、教養科目や学部専門科目を受講することができる。リズモア、またはゴールドコーストのどちらか好きなキャンパスで学ぶことができる。

学生数	約15,000人
留学プログラム	学部、語学+学部、語学
宿舎	寮、ホームステイ等(キャンパスによる)

4 ミシシッピ大学

アメリカ ミシシッピ州
オックスフォード



総合研究大学として国内外に知られている。米国南部において、最も早期に女子学生を受け入れた革新的な大学。卒業生には多くの連邦議員、州議会議員、市長、判事、研究者を輩出している全米の一流大学。留学生向けにIntensive English Program (IEP)を開講しており、レベル別クラスで英語を集中的に学習した後、学部の授業を受講することが可能。

学生数	約18,000人
留学プログラム	学部、語学+学部、語学
宿舎	寮

5 ソノマ州立大学

アメリカ カリフォルニア州
(ソノマ郡) ローナートパーク

アメリカ北カリフォルニアにある総合大学。大学のあるローナートパーク市は人口4万人の小都市。サンフランシスコから車で約一時間の場所にある。地中海性のマイルドな気候で生活しやすく、街はアットホームな雰囲気。語学留学では、大学付属の語学教育施設 (SSALI) にて受講。語学+学部留学では、条件付で学部の科目を受講できる。学内施設も充実しており、現地大学生と触れ合えるカンパセーションパートナー制度など、留学生のサポート体制も整っている。

学生数	約 9,400 人
留学プログラム	学部、語学+学部、語学
宿舎	寮、ホームステイ

6 エンバビジネススクール

フランス
カンペール

フランス西部、カンペール市にあるビジネススクール。庭園を囲んだ静かな環境で、フランス語の授業 (毎日1コマ) と英語でヨーロッパ社会、文化、ビジネス等についての授業を受講する。日本人講師が常駐し、いざという時には日本語で相談にのってくれる。現地学生と同じ条件 (学割) で、カンペール市運営のスポーツ施設を利用できるなど、サポート体制も充実。ケルトの影響を深く感じられるカンペールは、歴史と文化と食を楽しむことができる。

学生数	約 530 人
留学プログラム	語学+学部
宿舎	寮、アパート

7 東亜大学校

韓国
釜山

韓国南東部の都市、釜山 (プサン) にある70年の伝統のある名門私立大学。釜山は首都ソウルにつぐ韓国第二の都市であり、最大の港町。グルメ、ショッピング、レジャーなど、観光の拠点として知られている国際都市。語学留学では大学付属の語学堂で韓国語をはじめとする韓国の文化を学ぶことができる。レベル別に分かれ、毎日4時間受講する。学部留学では一定の語学条件の下、医学部以外の学部を選択可能。留学中は日本語堪能な学生がボランティアに付き、生活全般をサポートしてくれる。

学生数	約 20,000 人
留学プログラム	語学+学部、語学
宿舎	寮

8 朝鮮大学校

韓国
光州

学生数3万人超の総合大学。韓国の協定校の中で本学との学生交流実績が最も多い。光州は味の都とも言われており、食事が美味しいことでも有名である。日本人留学生がほとんどいない環境であるため、韓国語学習には最適の環境。韓国語の授業の他に、現地学生と一緒に専門科目も受講可能。広大なキャンパスにはバラ園もあり、自然豊かな環境である。

学生数	約 30,500 人
留学プログラム	語学 + 学部
宿舎	寮

9 祥明大学校

韓国
ソウル/チョナン

韓国の首都ソウルに位置する。明洞（ミョンドン）や東大門（トンデムン）などの繁華街や、史跡名所等にも近い。韓国語の授業のほか、韓日文化コンテンツ学科では、日本語を学ぶ現地学生と一緒に授業を受けることができ、交流の機会が多い。その他にも様々な学部、学科の中から自分の所属学部を選択できるので、自分の興味にあった分野を学ぶことができる。

学生数	約 10,400 人
留学プログラム	語学 + 学部
宿舎	寮

10 韓国航空大学校

韓国
高陽

ソウル北西部に位置し、ソウルから地下鉄で約 15 分と、アクセスも良好。市民憩いの公園を中心に、周辺には大型ショッピングモールや百貨店が並んでいる。工学部、航空経営学部、教養学部の 3 学部を持ち、「航空」大学らしく敷地内に滑走路を有する。留学生は経営学部に所属し、専門科目を受講する。留学生対象の基礎韓国語講座も開講されている。

学生数	約 6,500 人
留学プログラム	語学 + 学部
宿舎	寮

11 大連理工大学

中国
大連

大連は遼寧省（りょうねいしょう）第二の都市で国際貿易都市。海に面した町であるため、北京と比べると空気が澄んでおり、中規模都市で住みやすい。大学から町の中心までバスが通っており移動は便利。各国から多くの留学生が在籍しており、様々な国の人と交流できる。現地では、語学レベルによってクラス分けされ、自分の実力にあった授業が受講できる。

学生数	約 24,000 人
留学プログラム	語学
宿舎	寮

12 南開大学

中国
天津

天津は北京や上海と比べ、比較的中規模都市で、治安もよく生活しやすい。留学生の受け入れに積極的で様々な国の留学生と共に中国語をレベル別で学習できる。太極拳・二胡などの文化講座やビジネス中国語、中国文化里的故事、詩学朗読なども受講でき、留学生の行事（運動会・旅行・スピーチコンテスト）も盛んである。

学生数	約 22,000 人
留学プログラム	語学
宿舎	寮

13 東北師範大学

中国
長春

吉林省の長春市にある教員養成大学。地方都市という特徴から、日本人学生が比較的少なく、中国語漬けの環境で勉強できる。学部または大学院の授業を履修する。大学からバスで 10 分程度の距離には市場や商業施設、飲食街があり、便利。

学生数	約 25,000 人
留学プログラム	学部・大学院
宿舎	寮

14 長榮大学

台湾
台南

台南市郊外にあるキリスト教系の大学。管理学部、人文社会学部など 10 学部を有し、国際交流も盛んに行われている。留学生はリベラルアーツ教育学部に所属し、中国語科目を中心に学習する。中国語の授業と文化講座が合理的に配置され、より実践的な学習ができる。台南は多くの旧跡と現代的な都市景観が併存しているため、「台湾の京都」とも呼ばれるグルメの街である。大学は台南市内まで電車で 20 分と便利なロケーションにある。

学生数	約 8,200 人
留学プログラム	語学
宿舎	寮

短期海外研修プログラム 一覧 (2023 年度)

夏期・春期休暇中に実施する2週間～約1か月の海外研修です。語学学習はもちろん、ホームステイや大学寮生活、現地でのフィールドトリップなどを体験することができます。

夏期研修 (8月—9月)

1 長榮大学夏期研修 (隔年実施) (未定) 台湾 台南



台南市にある長榮大学での中国語研修。中国語学習の他、台湾文化体験、企業訪問、台北、九份への旅行などが組み込まれている。ホームステイ1泊体験、サポーターの現地学生との交流などを通じて、台湾事情や文化への理解を深めることができる。

2 グリフィス大学夏期研修 (隔年実施) オーストラリア クイーンズランド



グリフィス大学は、クイーンズランド州のプリズベンとゴールドコーストにキャンパスを持つ公立大学。大学の教授法と研究は海外でも高く評価され、50か国以上の国から約2,500人の留学生が集まっている。これはグリフィス大学の総学生数の10%以上に当たる。

研修では、正規授業だけでなく、他の学生やホストファミリーとの交流によっても英語力を向上させることができる。

研修には小旅行も含まれているが、週末にはホストファミリーと出掛けたり、数々のアクティビティに参加する時間もある。

春期研修 (2月—3月)

3 ソウル短期研修 韓国 ソウル



ソウル、祥明大学の付属語学施設で韓国語を3週間学ぶ短期研修。ソウルキャンパスとは別の場所に位置しているが、日本語を学ぶ現地学生との交流プログラムも研修に組み込まれている。文化体験などを通じて、日韓の文化の違いを学ぶことができる。

4 エンバビジネススクール春期研修 フランス カンペール



フランス、カンペールのエンバビジネススクールにて、フランス語と様々な文化学習を行う研修。講義は英語で行われる。テーブルマナー、絵画鑑賞、ダンスなどの文化体験や、工場、要塞、衣料品メーカー、中世の村の見学をする校外学習など、バラエティに富んだ授業を受けることができる。

外部機関主催プログラム

本学以外の機関が主催する短期留学やボランティアプログラム。参加希望者は外部機関へ直接応募し、各自が責任を持って渡航準備を進めます。本学が推奨する次のプログラムでは、安全に海外渡航できるよう、学内募集説明会や渡航前オリエンテーション等を通して本学がサポートします。※本学を通して申込が可能です。ただし、渡航の手配・準備は各自で行います。

1 アデレード大学短期留学 オーストラリア アデレード

本学の交流協定校であるアデレード大学 English Language Centre が提供する5週間の語学留学 (General English Program)。各自のレベルに応じたクラスで、各国の留学生共に集中的に英語を学ぶと同時に、ホームステイを行う。

2 海外インターンシッププログラム オーストラリア ニューージーランド カナダ アメリカ 中国 台湾

本学の夏期・春期休暇期間中に実施される、2～4週間の海外就業体験プログラム。本学と専門企業が協同で実施し、国外の企業、ホテル、大学、NGO 団体等、様々な分野で実際に働く経験を積むことができる。各国の経済状況を知り、文化や働き方の違いを体験することで、世界で活躍するために必要なスキル (コミュニケーション力・異文化理解力・ビジネスマナーなど) を身に付けることを目的としている。

※プログラムは変更・中止となる場合があります。最新情報は大学 HP でお知らせしますのでご確認ください。

奨学金・補助金制度

【長期留学】

交換・派遣留学奨学金

本学では学生の自発的な長期留学を奨励するために交換・派遣留学奨学金の制度があります。長期留学の際にはぜひこの制度を利用してください。詳細は、22～24ページを確認してください。

種類	出願資格	支給金額	
		半期	1年間
① 【交換留学対象】 第1種交換留学奨学金	・TOEFL iBT 61点以上 ・IELTS 5.5以上 ・韓国語能力試験3級以上 ・ハングル能力検定3級以上 ・中国語検定試験3級以上 ・HSK 4級以上 上記いずれかを有し 学業成績の平均点が2.0以上の者※	30万円	60万円
② 【交換留学対象】 第2種交換留学奨学金	・TOEFL iBT 52点以上 ・IELTS 5.0以上 ・韓国語能力試験2級以上 ・ハングル能力検定4級以上 ・中国語検定試験4級以上 上記いずれかを有し 学業成績の平均点が2.0以上の者※	15万円	30万円
③ 【派遣留学対象】 第1種派遣留学奨学金	・TOEFL iBT 61点以上 ・IELTS 5.5以上 ・韓国語能力試験3級以上 ・ハングル能力検定3級以上 ・中国語検定試験3級以上 ・HSK 4級以上 上記いずれかを有し 学業成績の平均点が2.0以上の者※	派遣先大学の授業料相当額 (上限：本学学費) および30万円	派遣先大学の授業料相当額 (上限：本学学費) および60万円
④ 【派遣留学対象】 第2種派遣留学奨学金	・TOEFL iBT 52点以上 ・IELTS 5.0以上 ・韓国語能力試験2級以上 ・ハングル能力検定4級以上 ・中国語検定試験4級以上 上記いずれかを有し 学業成績の平均点が2.0以上の者※	派遣先大学の授業料相当額 (上限：本学学費) および15万円	派遣先大学の授業料相当額 (上限：本学学費) および30万円
⑤ 【派遣留学対象】 第3種派遣留学奨学金	・TOEFL iBT 45点以上 ・IELTS 4.0以上 ・TOEIC 500点以上 ・実用英語技能検定準2級以上 上記いずれかを有し 学業成績の平均点が2.0以上の者※	派遣先大学の授業料相当額 (上限：本学学費)	派遣先大学の授業料相当額 (上限：本学学費)

※平均点算式は24ページを参照してください

【短期海外研修】

大学主催短期海外研修参加費補助金

本学では学生の海外留学を推進するため、地域ごとに参加費の一部を補助しています。詳細は25～26ページを確認してください。

研修地域	出願資格
A 地域（欧州・北米・オセアニア地域を中心とし、B 地域対象外の地域・国）	3万円
B 地域（ASEANおよびアジア諸国）	1.5万円

(目的)

第1条 この規程は、神戸学院大学学則(以下「学則」という。)第17条第4項により、本学学生の外国留学について必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この規程による留学とは、本学との間に協定を締結している外国の大学(以下「協定校」という。)又は教授会が認定する外国の大学又は短期大学への留学をいう。

(留学資格)

第3条 留学を希望する者は、本学に原則として1年以上在学し、所定の単位を修得しておかなければならない。

(留学者の決定)

第4条 留学者の決定は、所定の手続を経て当該学部教授会(以下「教授会」という。)が行う。

(留学の期間)

第5条 留学期間は、原則として1学期又は1年とする。この間の本学学籍上の取扱いは、修業年限に算入する。

2 留学期間は、学則第5条に定める学期とし、学期の開始日又は終了日の前後に出国又は帰国する場合は、いずれかの学期に読みかえるものとする。

3 前項の留学期間の読みかえは、教授会が行う。

(単位の認定)

第6条 留学期間中に修得した授業科目の単位の認定は、単位認定願により教授会が行う。

2 教授会は、単位の認定のために必要がある場合は、単位認定願による審査のほか、面接又は試験を行うことができる。

(履修届の特別措置)

第7条 留学する学年度に提出した履修届の効力は、次年度まで継続させることができる。ただし、留学した者は、帰国後、所定の期日までに履修継続願を提出し、教授会の承認を得なければならない。

2 留学した学年度の前期に履修した通年の授業科目が、帰国した学年度において不開講その他の理由により前項の継続ができない場合は、教授会がその措置を決定する。

3 留学した学生は、帰国後、所定の期日までに当該年度の履修届を提出しなければならない。

(留学の取り消し)

第8条 留学中の者が次の各号の一に該当すると認められる場合は、教授会は留学を取り消すことができる。

- (1) 留学先において成業の見込がない者
- (2) 本学の学費等の納入を怠った者
- (3) 留学生としてふさわしくない行為を行った者
- (4) 本人の事情により留学を継続できなくなつた者

(留学に対する助成)

第9条 留学に対する助成は、別に定める。

附 則

この規程は、1994年4月1日から施行する。

—省略—

附 則

この規程は、2017年4月1日から施行する。

○神戸学院大学交換・派遣留学奨学金支給規程

制定 1995年12月1日

改正 2017年9月21日

(目的)

第1条 この規程は、神戸学院大学学部留学規程(以下「留学規程」という。)第9条及び神戸学院大学国際交流基金運用規程第2条に基づき、留学に関する奨学金の支給に必要な事項を定め、本学の国際交流の発展を図ることを目的とする。

(留学の種類)

第2条 この規程において、留学の種類を次の通りとする。

- (1) 交換留学 協定校との間で相互に交換する留学
- (2) 派遣留学 本学からのみ協定校に派遣する留学又は教授会が認定する外国の大学又は短期大学に派遣する留学

(名称)

第3条 この規程により、支給する奨学金を神戸学院大学交換・派遣留学奨学金(以下「留学奨学金」という。)といい、支給を受ける学生を神戸学院大学留学奨学生(以下「留学奨学生」という。)という。

(資格)

第4条 留学奨学金は、交換・派遣留学生に採用された学生の中から、学業、人物ともに優秀な者に対して支給する。

- 2 本学の学生で交換・派遣留学中に卒業となる場合は、その資格を認めない。
- 3 他の奨学金等(神戸学院大学同窓会寄贈事業・留学経費補助金を除く。以下同じ。)の支給をすでに受けている場合は、本留学奨学金の支給を受けることはできない。ただし、交換・派遣留学生に採用された学生であつて、他の奨学金等の支給が決定した後に、本留学奨学金の受給資格を取得し、かつ、本留学奨学金の支給額が他の奨学金等の支給額を上回る場合は、本留学奨学金の支給額と他の奨学金等の支給額との差額の支給を受けることができる。

(支給額)

第5条 留学奨学金の支給額は、交換・派遣留学奨学金取扱細目(以下「取扱細目」という。)に定める。

(支給期間)

第6条 留学奨学金の支給期間は、1学期又は1か年の留学期間とする。秋期出発で翌年度帰国の2年度にわたる場合も留学期間は1か年とする。

(支給人数)

第7条 留学奨学金の支給人数は、取扱細目に定める。

(募集及び出願)

第8条 本学から送り出す交換及び派遣留学奨学生の募集は、交換・派遣留学生選考委員会の終了後

すみやかに行う。

- 2 留学奨学金の支給を希望する者は、所定の期日までに「神戸学院大学交換・派遣留学奨学生願書」(以下「留学奨学生願書」という。)を提出しなければならない。

(選考基準)

第9条 留学奨学生の選考は、語学検定成績、学業成績及び面接とし、選考基準は取扱細目に定める。

(選考及び決定)

第10条 留学奨学生の採用は、出願者の中から国際交流支援委員会(以下「委員会」という。)の選考を経て学長が決定する。

(採用通知)

第11条 留学奨学生の採用の決定は、本人及び保証人に通知する。

(採用の取消)

第12条 留学奨学生が採用決定の通知を受けたのち、所定の期日までに手続きをしないときは、採用を取り消す。

(廃止)

第13条 留学奨学生が次の各号の一に該当するときは、留学奨学金の支給を廃止する。

- (1) 留学規程第8条の規定により、留学を取り消されたとき。
- (2) 留学奨学生願書に虚偽の記載があつたとき。
- (3) その他、留学奨学生としてふさわしくない行為があつたとき。

2 前項の規定による廃止の処分は、委員会の議を経て学長が決定する。

(取消及び廃止の通知)

第14条 留学奨学生の採用の取り消し又は支給を廃止した場合は、本人及び保証人に通知する。

(支給方法)

第15条 留学奨学金は、留学奨学生が指定する本人名義の銀行口座に振り込むものとする。

(返還)

第16条 留学奨学生は、留学奨学金の返還の義務を負わない。ただし、第13条第1項の各号により廃止になつたときは、当該留学奨学金は全額を返還しなければならない。

(所管)

第17条 留学奨学金に関する事務は、国際交流支援グループで取り扱う。

附 則

この規程は、1995年12月1日から施行する。

—省略—

附 則(2017年9月21日)

この規程は、2017年9月21日から施行する。

神戸学院大学交換・派遣留学奨学金取扱細目

制定 1995年12月1日

改正 2019年12月20日

1. 留学奨学金の支給額は次のとおりとし、国際交流支援委員会の議を経て学長が決定する。ただし、次の(1)および(2)において、交換・派遣留学奨学金支給規程第3条第3項の事由に該当した場合には、当該の金額を減額して支給する。

(1) 交換留学生

- 第1種交換留学奨学金 …… 年額60万円（ただし、留学期間が1学期の場合は30万円）
 第2種交換留学奨学金 …… 年額30万円（ただし、留学期間が1学期の場合は15万円）

(2) 派遣留学生

- 第1種派遣留学奨学金 …… 派遣先大学における授業料相当額（ただし、本学の留学奨学生の学費相当額（ただし、留学期間が1学期の場合はその学費相当額）を上限とする。）および60万円（ただし、留学期間が1学期の場合は30万円）を支給。
 第2種派遣留学奨学金 …… 派遣先大学における授業料相当額（ただし、本学の留学奨学生の学費相当額（ただし、留学期間が1学期の場合はその学費相当額）を上限とする。）および30万円（ただし、留学期間が1学期の場合は15万円）を支給。
 第3種派遣留学奨学金 …… 派遣先大学における授業料相当額（ただし、本学の留学奨学生の学費相当額（ただし、留学期間が1学期の場合はその学費相当額）を上限とする。）を支給。

2. 留学奨学金の支給人数は次のとおりとする。

(1) 交換留学生

第1種、第2種交換留学奨学金を合わせて、交流協定校に派遣する交換留学生総数以内とする。

(2) 派遣留学生

第1種、第2種、第3種派遣留学奨学金を合わせて、交流協定校に派遣する派遣留学生総数以内とする。

3. 交換・派遣留学奨学金の選考基準は次のとおりとする。

(1) 交換留学生

- 第1種交換留学奨学金 …… TOEFL iBT 61点以上/ IELTS 5.5以上または韓国語能力試験3級以上/ハングル能力検定3級以上または中国語検定3級以上/HSK 4級以上のいずれかを有し、学業成績の平均点が2.0以上の者。
 第2種交換留学奨学金 …… TOEFL iBT 52点以上/ IELTS 5.0以上または韓国語能力試験2級以上/ハングル能力検定4級以上または中国語検定4級以上のいずれかを有し、学業成績の平均点が2.0以上の者。

(2) 派遣留学生

- 第1種派遣留学奨学金 …… TOEFL iBT 61点以上/ IELTS 5.5以上または中国語検定3級以上/HSK 4級以上または韓国語能力試験3級以上/ハングル能力検定3級以上のいずれかを有し、学業成績の平均点が2.0以上の者。
 第2種派遣留学奨学金 …… TOEFL iBT 52点以上/ IELTS 5.0以上または中国語検定4級以上または韓国語能力試験2級以上/ハングル能力検定4級以上のいずれかを有し、学業成績の平均点が2.0以上の者。
 第3種派遣留学奨学金 …… TOEFL iBT 45点以上/ IELTS 4.0以上/TOEIC 500点以上/実用英語技能検定準2級以上のいずれかを有し、学業成績の平均点が2.0以上の者。

4. 前項の学業成績の平均点は、次の算式による。

$$\frac{3S + 3A + 2B + C + 2N}{n} = \text{平均点}$$

S……S 評価の修得単位数
 A……A 評価の修得単位数
 B……B 評価の修得単位数
 C……C 評価の修得単位数
 N……N 評価の修得単位数
 n……総修得単位数

5. この取扱細目は一定の年月をもって見直すものとする。この見直しについては関係部署と協議のうえ、国際交流支援委員会において行う。

附則

この取扱細目は、1995年12月1日から施行する。

—省略—

附則

この取扱細目は、2019年12月20日から施行する。

○神戸学院大学大学主催短期海外研修参加費補助金支給規程

制定 2017年4月1日

改正 2018年4月1日

(目的) 第1条 この規程は、「神戸学院大学国際化ビジョン」に基づき「日本人学生の海外留学の促進」を推進するため、神戸学院大学が主催する短期海外研修の参加学生に対する研修参加費の一部を補助することに必要な事項を定める。

(名称) 第2条 この規程による研修参加費の一部補助金を神戸学院大学大学主催短期海外研修参加費補助金(以下「研修補助金」という。)といい、支給を受ける者を神戸学院大学大学主催短期海外研修参加費補助金受給生(以下「受給生」という。)という。

(資格) 第3条 受給生は、本学の学部学生であり、本学が主催し、国際交流センターが所管する短期海外研修の参加決定者(以下「参加者」という。)とする。

(重複採用) 第4条 同一人が在学中に重複して受給生となることはできない。

(支給額) 第5条 研修補助金の支給額は、別に定める。

(支給人数) 第6条 受給生の人数は、別に定める。

(申請) 第7条 研修補助金の支給を受けようとする者は、所定の期日までに別に定める申請書類を提出しなければならない。

(選考及び決定) 第8条 受給生の採用は、国際交流支援委員会(以下「委員会」という。)の選考を経て学長が決定する。

(支給方法) 第9条 研修補助金は受給生が指定する本人名義の銀行口座に全額を振り込むものとする。

(廃止) 第10条 受給生が次の各号の一に該当するときは、研修補助金の支給を廃止する。

- (1) 当該海外研修の参加を取りやめたとき。
- (2) 申請書類等に虚偽の記載があったとき。
- (3) その他受給生としてふさわしくない行為があったとき。

2 前項の規定による廃止の処分は、委員会の議を経て学長が決定する。

(研修補助金の返還) 第11条 受給生は、第10条第1項の各号により研修補助金の支給が廃止になったときは、研修補助金の全額を返還しなければならない。

(所管) 第12条 この規程に基づく研修補助金に関する事務は、国際交流支援グループが取り扱う。

附 則

この規程は、2017年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2018年4月1日から施行する。

○神戸学院大学大学主催短期海外研修参加費補助金支給取扱細目

制定 2017年4月1日

改正 2018年4月1日

1. 趣旨

この取扱細目は、神戸学院大学大学主催短期海外研修参加費補助金支給規程の規定に基づいて、実施について必要な事項を定める。

2. 研修補助金の支給額は次のとおりとする。

A地域への研修…3万円（欧州・北米・オセアニア地域を中心とし、B地域対象外の地域・国）

B地域への研修…1.5万円（ASEANおよびアジア諸国）

3. 研修補助金の支給人数は次のとおりとする。

大学が主催し、国際交流センターが所轄する短期海外研修参加者総数以内とする。

4. 研修補助金の支給を受けようとする者は、所定の期日までに次の書類を提出しなければならない。

- (1) 大学主催短期海外研修参加費補助金受給願書
- (2) 誓約書（本人および保証人連署のこと）
- (3) 研修補助金振込口座届

5. この取扱細目は一定の年月をもって見直すものとする。この見直しについては関係部署と協議のうえ、国際交流支援委員会において行う。

附則

この取扱細目は、2017年4月1日から施行する。

附則

この取扱細目は、2018年4月1日から施行する。

ここから世界へ

INTERNATIONAL EXCHANGE CENTER



神戸学院大学国際交流センター

問い合わせ窓口

ポートアイランド第一キャンパス
国際交流センター

D号館
1F

有瀬キャンパス
学生支援センター
国際交流関係窓口

3号館
1F

窓口取扱時間

月～金 (9:00～11:45、12:45～17:00)

夏期・冬期・春期休業中 (9:00～15:00)

土・日・祝・夏期一斉休業・年末年始一斉休業期間中は閉室

☆祝日授業日は開室

TEL 078-974-4395

FAX 078-974-2243

Email imanager@j.kobegakuin.ac.jp